

今日は6年1組に不審者が学校に侵入したという設定で訓練を行いました。

全国で様々な事件が起こっていたり、身近でも「注意を呼び掛ける出来事」が報告されている今だからこそ、今日のような避難訓練は、その「もしも起こった場合」を考えて実施した、とっても・とっても大切な訓練です。

一人一人振り返ってどうだったでしょうか？

放送をしっかりと聞いて、今何が起きているか考え行動することができましたか？

しっかりと避難や避難をすることができましたか？

避難した場所で静かに待つことができましたか？

自分の心としっかりと向き合い、今日の行動を振り返ってみましょう。

さて、私たちは、お父さんお母さん、またそのお父さんお母さんであるおじいちゃんおばあちゃん・・・というようにたくさんのたくさんのつながりの中でいただいたたった一つの命があり、今ここにいます。

この多くの人からいただいた大事な大事な命を守るために、今日は不審者の侵入での訓練でしたが、「もしも火事が起こったとき」「もしも地震が起こったとき」の「もしも」の時のために今日のような訓練があることを忘れないでください。

練習でしっかりできない人は、「もしも」の時があったときは、大変なことになるでしょう。そうならないように、日頃から安全を意識して生活しましょう。

繰り返しになりますが、今日は不審者が学校に侵入したという設定で訓練を行いました。大森小の皆さんには、今日の訓練で学んだことをしっかり頭に入れて「自分の命は自分で守る」を意識して、日々安全な生活を心掛けてほしいと思っています。

以上で、校長先生からの講評を終わります。